

安全データシート (SDS)

自社識別コード：	Radiometer-JPSDS- M3 005-9.1	ページ数	1/5
改訂：	2026-02-24	初版：	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 005-7.1	2021-10-08	

1 化学品及び会社情報

製品の識別名

(血液ガス分析装置の精度管理溶液)	944-017 S7730 クオリチェック 5+レベル1	30 アンプル入
	944-018 S7740 クオリチェック 5+レベル2	30 アンプル入
	944-019 S7750 クオリチェック 5+レベル3	30 アンプル入
	944-020 S7760 クオリチェック 5+レベル4	30 アンプル入
	944-039 S7170 ヘマトクリットクオリチェック レベル1	30 アンプル入
	944-040 S7180 ヘマトクリットクオリチェック レベル2	30 アンプル入
	944-074 S7735 オートチェック 5+レベル1	30 アンプル入
	944-075 S7745 オートチェック 5+レベル2	30 アンプル入
	944-076 S7755 オートチェック 5+レベル3	30 アンプル入
	944-077 S7765 オートチェック 5+レベル4	30 アンプル入
	944-082 S7335 オートチェック 3+レベル1	30 アンプル入
	944-083 S7345 オートチェック 3+レベル2	30 アンプル入
	944-084 S7355 オートチェック 3+レベル3	30 アンプル入
	944-085 S7365 オートチェック 3+レベル4	30 アンプル入
	944-094 S7835 オートチェック 6+ レベル1	30 アンプル入
	944-095 S7845 オートチェック 6+ レベル2	30 アンプル入
	944-096 S7855 オートチェック 6+ レベル3	30 アンプル入
	944-097 S7855 オートチェック 6+ レベル4	30 アンプル入
	944-099 S7570 QC 代謝項目用バル1	
	944-151 レンジ+QC レベル1	30 アンプル入
	944-152 レンジ+QC レベル2	30 アンプル入
	944-153 レンジ+QC レベル3	30 アンプル入
(血液ガス分析装置の溶液パック)	944-174 ABL80 FLEX 溶液パック 【ABL80FLEX 用】	
	944-252 ABL80 FLEX 溶液パック CO-OX 【ABL80FLEX CO-OX 用】	
	944-309 溶液パック BASIC 【ABL80Basic 用】	
	944-383 ABL80BASIC 溶液パック 【ABL80Basic Lactate 用】	
	944-341 OSM80 溶液パック 【OSM80 用】	
	944-506 ABL9 溶液パック 【ABL9 用】	
(その他の溶液)	944-162 safePICO デモ用 (1mL,1 入)	

本物質または混合物に関連して特定されている用途、および望ましくない使用法

用途： 血液ガス分析装置に使用する洗浄液、校正用（キャリブレーション）溶液、精度管理溶液

本安全データシートの提供者に関する情報

提供者： 販売元：ラジオメーター株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
電話： 03-4331-3500
製造元：ラジオメーターメディカル社 (Radiometer Medical ApS)
Aakandevvej 21 DK-2700 Broenshoej, Denmark
ホームページ：www.radiometer.com

安全データシート (SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS- M3 005-9.1 ページ数 2/5
改訂： 2026-02-24 初版： 2011-07-31
製造所識別コード Radiometer SDS M3 005-7.1 2021-10-08

2 危険有害性の要約

CLP: 本製品は、感作性、皮膚 1A：H317 に分類されている。

GHS ラベル要素



注意喚起語： 警告
対象物質： 2-メチル-2H-イソチルジアゾル-3-オン
H317 アレルギー性皮膚反応を 起こすおそれ
P280 保護手袋を着用すること
P302 + P352 皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
P333 + P313 皮膚刺激又は発しん (疹) が生じた場合：医師の診断/ 手当てを受けること
P362 + P364 汚染された衣類 を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること

3 組成及び成分情報

混合物

バッファー、水、塩、保存料。

％：	CAS 番号：	化学名：	危険有害性 ID
0.0015-0.0025	2682-20-4	2-メチル-2H-イソチアゾル-3-オン	急性毒性 2 H330 急性毒性 3 H301 急性毒性 3 H311 皮膚腐食性/刺激性 1B H314 感作性、皮膚 1 H317 重篤な眼損傷性 1 H318 水生環境有害性 短期 (急性) 1 H400 水生環境有害性 長期 (慢性) 1 H410

4 応急措置

応急措置の詳細：

包装のサイズを考慮すると、リスクは微小と考えられる

吸入： 新鮮な空気のある場所に移し、安静を保つ。
皮膚への接着： 汚染された衣服を脱がせ、水で皮膚を十分にすすぐ。湿疹または他の皮膚障害の場合：医療処置を受け、これらの指示を持参する。
目への接着： 直ちに大量の水で最大 15 分間洗い流す。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合：医療処置を受け、これらの指示を持参する。
摂取： 直ちに口をすすぎ、1-2 杯の水を飲む。曝露された者を観察下に置く。もし不快な場合は、これらの指示を持参して病院に搬送する。

安全データシート (SDS)

自社識別コード：	Radiometer-JPSDS- M3 005-9.1	ページ数	3/5
改訂：	2026-02-24	初版：	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 005-7.1	2021-10-08	

5 火災時の措置

適切な消火剤： 周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。

本物質または混合物から発生する特殊な危険有害性

特別な危険有害性： 本製品は不燃性である。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置： 消火時の呼吸保護の選択：職場で指定された一般的火災対策に従う。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 皮膚及び目への接触を避ける。

環境に対する注意事項 排水溝、水路または地面への放出を避ける。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 少量の漏洩物は大量の水で洗い流す。

7 取り扱い及び保管上の注意

安全な取り扱いのための注意事項 本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

保管 製品ラベルの保管温度を見ること。

8 ばく露防止及び保護措置

職業性ばく露限界値 指定されていない。

ばく露防止措置

技術上の措置： 適切な換気を提供する。スプレーミスト/エアゾールの生成を避ける。

人体の保護： ゴム手袋とゴーグルの着用が推奨する。

個人保護具は、専門業者と相談し CEN 規格に従って選択すること。

手の保護： ゴム手袋を着用する。ニトリル製ゴム手袋を推奨する。

目の保護： 飛沫のリスク：ゴーグル又はフェイスシールドを着用する。

衛生手段： 取り扱い後、手を洗う。

9 物理的及び化学的性質

物理状態：	液体	pH：	6.8-7.8
色：	データなし	動粘性率：	データなし
臭い：	無臭	溶解性：	水に完全に溶解。
融点/凝固点：	データなし	n-オクタノール/水分配係数 (log 値)：	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲：	約 100°C	蒸気圧：	データなし
可燃性：	データなし	密度及び/又は相対密度：	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：	データなし	相対ガス密度：	データなし
引火点：	データなし	粒子特性：	データなし
自然発火点：	データなし	分解温度：	データなし

安全データシート (SDS)

自社識別コード：	Radiometer-JPSDS- M3 005-9.1	ページ数	4/5
改訂：	2026-02-24	初版：	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 005-7.1	2021-10-08	

10 安定性及び反応性

<u>反応性</u>	知見なし。
<u>化学的安定性</u>	規定の保管条件下で安定。
<u>危険有害な反応の可能性</u>	知見なし。
<u>避けるべき条件</u>	特記なし。
<u>混触危険物質</u>	知見なし。
<u>危険有害な分解生成物</u>	特になし。

11 有害性情報

毒物学的影響に関する情報

急性毒性：	データ上、本製品は分類されていない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：	データ上、本製品は分類されていない。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：	データ上、本製品は分類されていない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性：	アレルギー反応を引き起こす場合がある。
生殖細胞変異原性：	データ上、本製品は分類されていない。
発がん性：	データ上、本製品は分類されていない。
生殖毒性：	データ上、本製品は分類されていない。
特定標的臓器毒性, 単回ばく露：	データ上、本製品は分類されていない。
特定標的臓器毒性, 反復ばく露：	データ上、本製品は分類されていない。
誤えん有害性：	データ上、本製品は分類されていない。
吸入：	エアゾールの吸入：呼吸器系を刺激する場合がある。
皮膚への接触：	長期接触は、発赤及び刺激を起こすことがある。本製品は極微量の感作性物質を含むため、敏感な人はアレルギー反応を引き起こす場合がある。
目への接触	直接の接触は刺激を生じることがある。
摂取：	包装のため、可能性は低い。しかし、摂取は、吐き気、胃痛及び嘔吐を引き起こすことがある。

12 環境影響情報

<u>生態毒性：</u>	本製品は、水生生物に極めて毒性が強い物質を微量含んでいる。 2-メチル-2H-イソチルジアゾル-3-オン M-ファクター (急性: 10), M-ファクター (長期的): 1
<u>残留性および分解性</u>	本製品は生分解するとされる。
<u>生体蓄積性</u>	生体内に蓄積しない。
<u>土壌中での移動性</u>	データなし。

13 廃棄上の注意

<u>廃棄物の処理方法</u>	本製品の容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。本製品の廃液は、測定した血液検体と一緒に、装置の廃液ボトルに排出されます。廃液及び廃液ボトルは、感染
-----------------	--

安全データシート (SDS)

自社識別コード：	Radiometer-JPSDS- M3 005-9.1	ページ数	5/5
改訂：	2026-02-24	初版：	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M3 005-7.1	2021-10-08	

性廃棄物として処理すること。

14 輸送上の注意

本製品は、危険物輸送に関する国際規制 (IMDG、IATA、ADR/RID) で網羅されていない。

マルポール条約 73/78 の付属書 II および IBC コードに準拠するバルク輸送

バルク輸送： 本製品には関係していない。

15 適用法令

本物質または混合物に固有の安全、健康、環境関連規則/法規

<国内法>	
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 制度)	該当しない
労働安全衛生法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない

<国内規格>

JIS Z 7253 : 2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

16 その他の情報

使用者は、適切な作業手順を指導され、本取扱説明書の内容を熟知していなければならない。

引用文献および参照ホームページ等

[NITE-CHRIP \(NITE 化学物質総合情報提供システム\)](https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop) (https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop)

免責事項

本データシートに記載されている情報は、当社の改訂日現在のデータです。本データシートは、本製品が所定の条件下にて、パッケージあるいは技術ガイダンス資料で指定されている通常の取り扱いを対象としたものです。本製品を他の製品と組み合わせて使用する場合は、他のプロセスと組み合わせて使用する場合は、使用者の責任となります。